

平成 20 年度「中小建設業等経営資源活用型モデル事業」の採択結果について

札幌市では建設業の支援を目的として、「中小建設業等経営資源活用型モデル事業」を実施しております。平成 20 年度は既に 3 件の事業を採択しておりますが、この度、9 月 18 日から 10 月 17 日まで事業の第 2 次募集を行ったところ、市内中小建設業等から 6 件の申請があり、外部有識者等による審査委員会の審査を経て、下記のとおり 4 件の補助事業を採択しましたのでお知らせいたします。

記

A「経営改善に関する事業」 2 件、申請順

・株式会社エコテック（札幌市東区）

事業名：地下埋設型蓄熱式電気温水器システム開発事業

概要：電気工事で培ったノウハウを活用して地下埋設式の省エネ型蓄熱式電気温水器システムの開発に取り組み、自社商品の販売・施工による売上・利益の増加を目指す。

・恒星設備株式会社（札幌市東区）

事業名：北海道における置換換気設備(外気冷房併用型)のデータ収集及び検証

概要：工場内での外気冷房方式を併用した置換換気システムの実証実験に取り組み、自社の設備技術を活かし、北海道の地域特性に適した新しい空調システムを確立して新規需要開拓を目指す。

B「新分野進出に関する事業」 2 件、申請順

・株式会社アクアグレース（札幌市豊平区）

事業名：冬期太陽光発電パネルの積雪落下システムの開発

概要：「光発電パネル上の雪を落とす」という北海道での太陽光発電普及に向けた課題解決に取り組み、防水工事における施工ノウハウを活かした新規事業展開を目指す。

・株式会社 Snowberry Farm（札幌市南区）（ユニオンデータシステム株式会社・札幌市白石区）

事業名：寒冷地に適した夏秋どりイチゴの高設栽培事業

概要：農業生産法人を設立して冷涼な気候を利用した夏イチゴの栽培事業に進出。栽培環境の整備や技術習得など採算化に向けた課題解決に取り組み、雇用の確保や地域活性化を目指す。

中小建設業等経営資源活用型モデル事業

市内中小建設業者等が行う A「経営改善に関する事業」又は B「新分野進出に関する事業」に対し補助を行います（A は 200 万円、B は 500 万円を上限に、いずれも補助率 2 分の 1 以内で補助）。

制度の詳細は、別紙公募要領をご覧ください。